

対象製品申請リスト【ガラス】 JIS規格製品

記入見本

■申請者及び申請製品について ※各項目の先頭に“●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名 *1	株式会社高性能ガラス
メーカーコード *2	GXY
ガラスの名称 *3	LoE複層、AT付LoE複層
JIS規格の有無	有(JIS規格)
JIS規格	JIS R 3209
JIS規格の名称	複層ガラス
JIS認証機関の名称	例:一般財団法人 日本建築総合試験所
JIS認証番号 *4	例:GB0000000

- \*1 株式会社、有限会社で統一すること。(株)(有)等の省略をしないこと。
- \*2 メーカーコードは、別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。□
- \*3 該当するガラスの名称を選択すること。ガラスの名称ごとにシートを分けて登録すること。
- \*4 当該JISの認証番号。尚、複数の工場で認証取得している場合は、代表工場のJIS認証番号を入力。過去3年以内に認証(認証維持審査によるものを含む)を受けているもの。

■申請製品の詳細

● 製品名(カタログ記載の製品名) ※1	製品番号	● 中空層の種類 ※2	種類番号	● アタッチメントの有無 ※3		中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)] ※4	● グレード ※5	● SII製品型番(8桁) ※6	● メーカー情報 ※7	
				有	無				問合せ窓口の電話番号	ホームページ等のURL
1 コウセイノウ断熱ガラス	A1	乾燥空気	1	有	Y	1.50未満	S	GXYA11YS	00-0000-0000	http://www.000001
2 コウセイノウ断熱ガラス	A2	乾燥空気	1	有	Y	1.50以上~2.33以下	A	GXYA21YA	00-0000-0000	http://www.000002
3 コウセイノウペアガラス	A3	乾燥空気	1	無	N	1.50未満	S	GXYA31NS	00-0000-0000	http://www.000003
4 コウセイノウペアガラス	A4	乾燥空気	1	無	N	1.50以上~2.33以下	A	GXYA41NA	00-0000-0000	http://www.000003

(注1) 計算式や関数での入力を行わないこと。  
 (注2) 環境依存文字(罫)やローマ数字)は、使用しないこと。  
 ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えること。  
 例:【 I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(ブイ) X→X(エックス) 】  
 (注3) 赤色になるセルは全て入力すること。

【アタッチメントの有無】

Y	アタッチメントが有る場合
N	アタッチメントが無い場合

【グレード】

A	1.50以上2.33以下
S	1.50未満

- ※1 自社のカタログ記載の製品名を入力すること。  
製品番号は、製品ごとに連続性を持った2桁の英字と数字の組み合わせを入力すること。
- ※2 中空層の種類(気体名)を入力し、種類番号は以下より選択し、該当する数字1桁を入力すること。  
【 1:乾燥空気 2:アルゴンガス 3:クリプトンガス 4:真空 】
- ※3 対象製品のアタッチメントの有無を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと(右表【アタッチメントの有無】を参照)。
- ※4 ガラス中央部の熱貫流率 W/(㎡・K)を選択すること。

- ※5 ガラス中央部の熱貫流率 W/(㎡・K)を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと(上表【グレード】を参照)。
- ※6 製品型番は、他の項目を入力すると自動入力されるため直接入力しないこと(全8桁)。  
(メーカーコード:3桁)+(製品番号:2桁)+(中空層の種類:1桁)+(アタッチメントの有無:1桁)+(グレード:1桁)
- ※7 メーカー問合せ窓口の電話番号、メーカーホームページ等のURLを入力すること(公開不要の場合は空欄で可)。

対象製品申請リスト【ガラス】 JIS規格準拠製品

記入見本

■申請者及び申請製品について ※各項目の先頭に“●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名 *1	株式会社高性能窓
メーカーコード *2	GXY
ガラスの名称 *3	Arガス入りLoE複層、Krガス入りLoE複層、AT付Arガス入りLoE複層、AT付Krガス入りLoE複層
JIS規格の有無	有(JIS規格準拠)
JIS規格	JIS R 3209
JIS規格の名称	複層ガラス
JIS認証機関の名称	例:一般財団法人 日本建築総合試験所
JIS認証番号 *4	例:GB0000000
熱貫流率(U値)の計算方法 *5	例:JIS R3107に基づく計算

- \*1 株式会社、有限会社で統一すること。(株)(有)等の省略をしないこと。
- \*2 メーカーコードは、別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。□
- \*3 該当するガラスの名称を選択すること。ガラスの名称ごとにシートを分けて登録すること。
- \*4 当該JISの認証番号。尚、複数の工場で認証取得している場合は、代表工場のJIS認証番号を入力。過去3年以内に認証(認証維持審査によるものを含む)を受けているもの。
- \*5 代表製品の計算結果を提出すること。

■申請製品の詳細

● 製品名(カタログ記載の製品名) ※1	製品番号	● 中空層の種類 ※2	種類番号	● アタッチメントの有無 ※3		中央部の熱貫流率 [W/(㎡・K)] ※4	● グレード ※5	● SII製品型番(8桁) ※6	● メーカー情報 ※7	
									問合せ窓口の電話番号	ホームページ等のURL
1 コウセイノウペアガラスガス	A1	アルゴンガス	2	有	Y	1.50未満	S	GXYA12YS	00-0000-0000	http://www.000001
2 コウセイノウガス入りペアガラス	A2	アルゴンガス	2	有	Y	1.50以上~2.33以下	A	GXYA22YA	00-0000-0000	http://www.000002
3 コウセイノウガス入りペアガラス	A3	アルゴンガス	2	無	N	1.50未満	S	GXYA32NS	00-0000-0000	http://www.000003
4 コウセイノウガス入りペアG	A4	クリプトン	3	無	N	1.50以上~2.33以下	A	GXYA43NA	00-0000-0000	http://www.000003

(注1) 計算式や関数での入力を行わないこと。  
 (注2) 環境依存文字(罫やローマ数字)は、使用しないこと。  
 ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えること。  
 例:【 I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(バイ) X→X(エックス) 】  
 (注3) 赤色になるセルは全て入力すること。

【アタッチメントの有無】

Y	アタッチメントが有る場合
N	アタッチメントが無い場合

【グレード】

A	1.50以上2.33以下
S	1.50未満

- ※1 自社のカタログ記載の製品名を入力すること。  
製品番号は、製品ごとに連続性を持った2桁の英字と数字の組み合わせを入力すること。
- ※2 中空層の種類(気体名)を入力し、種類番号は以下より選択し、該当する数字1桁を入力すること。  
【 1:乾燥空気 2:アルゴンガス 3:クリプトンガス 4:真空 】
- ※3 対象製品のアタッチメントの有無を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと(右表【アタッチメントの有無】を参照)。
- ※4 ガラス中央部の熱貫流率 W/(㎡・K)を選択すること。

- ※5 ガラス中央部の熱貫流率 W/(㎡・K)を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと(上表【グレード】を参照)。
- ※6 製品型番は、他の項目を入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。(全8桁)  
(メーカーコード:3桁)+(製品番号:2桁)+(中空層の種類:1桁)+(アタッチメントの有無:1桁)+(グレード:1桁)
- ※7 メーカー問合せ窓口の電話番号、メーカーホームページ等のURLを入力すること。(公開不要の場合は空欄で可)

対象製品申請リスト【ガラス】JIS規格外製品

記入見本

■申請者及び申請製品について ※各項目の先頭に“●”がある項目は、SIIホームページにて公表

●メーカー名 *1	株式会社高性能窓	*1 株式会社、有限会社で統一すること。(株)(有)等の省略をしないこと。
メーカーコード *2	GXY	*2 メーカーコードは、別シートの企業情報にメーカーコードを入力すると自動入力されるため直接入力しないこと。□
ガラスの名称 *3	真空ガラス、真空複層	*3 該当するガラスの名称を選択すること。ガラスの名称ごとにシートを分けて登録すること。
JIS規格の有無	無	
品質に関する適用規格 *4	ISO 9001	*4 過去3年以内に認証(認証維持審査によるものを含む)を受けているもの。
品質認証機関の名称	例:一般財団法人 建材試験センター	
品質認証の登録番号	例:RQ0000	
熱貫流率(U値)測定の性能評価機関 *5	例:一般財団法人 ベターリビング	*5 代表製品で性能評価した試験成績書を提出のこと。

■申請製品の詳細

● 製品名(カタログ記載の製品名) ※1	製品番号	● 中空層の種類 ※2	種類番号	● アタッチメントの有無 ※3		中央部の熱貫流率 [W/(m <sup>2</sup> ・K)] ※4	● グレード ※5	● SII製品型番(8桁) ※6	● メーカー情報 ※7	
				有	無				問合せ窓口の電話番号	ホームページ等のURL
1 コウセイノウシクウ	A1	真空	4	有	Y	1.50未満	S	GXYA14YS	00-0000-0000	http://www.000001
2 コウセイノウシクウG	A2	真空	4	有	Y	1.50未満	S	GXYA24YS	00-0000-0000	http://www.000002
3 コウセイノウシクウR	A3	真空	4	無	N	1.50未満	S	GXYA34NS	00-0000-0000	http://www.000003
4 コウセイノウシクウR	A4	真空	4	無	N	1.50未満	S	GXYA44NS	00-0000-0000	http://www.000003

(注1) 計算式や関数での入力を行わないこと。  
 (注2) 環境依存文字(罫やローマ数字)は、使用しないこと。  
 ローマ数字を使用する際は、それぞれ以下のアルファベットに置き換えること。  
 例:【 I→I(アイ) II→II(アイアイ) V→V(ブイ) X→X(エックス) 】  
 (注3) 赤色になるセルは全て入力すること。

【アタッチメントの有無】

Y	アタッチメントが有る場合
N	アタッチメントが無い場合

【グレード】

A	1.50以上2.33以下
S	1.50未満

- ※1 自社のカタログ記載の製品名を入力すること。  
製品番号は、製品ごとに連続性を持った2桁の英字と数字の組み合わせを入力すること。
- ※2 中空層の種類(気体名)を入力し、種類番号は以下より選択し、該当する数字1桁を入力すること。  
【 1:乾燥空気 2:アルゴンガス 3:クリプトンガス 4:真空 】
- ※3 対象製品のアタッチメントの有無を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと(右表【アタッチメントの有無】を参照)。
- ※4 ガラス中央部の熱貫流率 W/(m<sup>2</sup>・K)を選択すること。

- ※5 ガラス中央部の熱貫流率 W/(m<sup>2</sup>・K)を選択すると該当するアルファベット1文字は自動入力されるため直接入力しないこと。(上表【グレード】を参照)。
- ※6 製品型番は、他の項目を入力すると自動入力されるため直接入力しないこと(全8桁)。  
(メーカーコード:3桁)+(製品番号:2桁)+(中空層の種類:1桁)+(アタッチメントの有無:1桁)+(グレード:1桁)
- ※7 メーカー問合せ窓口の電話番号、メーカーホームページ等のURLを入力すること(公開不要の場合は空欄で可)。